

2020年5月8日

トヨタモビリティ東京株式会社

江戸川区に続き荒川区、中野区、文京区に新型コロナウイルス感染者移送用の車両を提供

トヨタモビリティ東京株式会社（社長 片山 守）は、江戸川区に続き、荒川区、中野区、文京区に新型コロナウイルス感染者移送用の車両を提供しました。

軽症者を、療養施設等へ移送することによって病床を確保し、医療崩壊を防ぐための取り組みが各地で始まっていますが、軽症者を安全に運べる車両、ドライバーの感染防止が課題であるとの認識から、今後も都内自治体への車両の提供を継続してまいります。

提供した車両は、運転席・助手席のある車両前方スペースと、後部座席以降の車両後方スペースの間に隔壁を設置し、前方を陽圧、後方を陰圧とすることによって、後方の空気が前方に循環しないようにコントロールした「飛沫循環抑制車両」です。

トヨタモビリティ東京は、「安全・安心を最優先に現場で戦っている方々、苦しんでいる方々の気持ちに寄り添いながら、私たちにできることを即断、即決、即実行していく」との方針に基づき、東京のモビリティカンパニーとして、これからも地域のお役にたてる活動を推進してまいります。

<これまでの「飛沫循環抑制車両」提供実績>

提供日	用途	車種	台数	提供先
2020年4月27日	軽症者用	J P N T A X I	2台	江戸川区
2020年5月 7日	軽症者用	シエンタ	1台	荒川区
2020年5月 8日	軽症者用	シエンタ	3台	中野区
2020年5月 8日	軽症者用	シエンタ	1台	文京区



<中野区役所での引き渡しの様子（右 酒井区長、左 片山社長）>



<提供を行った飛沫循環抑制車両の室内>

以上

トヨタ モビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部広報グループ 中川

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244